

2014 年度インカレスプリント試行大会競技者配分について

2014 年 7 月 14 日

日本学生オリエンテーリング連盟 技術委員会

2014 年 5 月 31 日・6 月 1 日に行われた日本学連幹事会・総会での決定を基に、2014 年 10 月 11 日（土）に行われるインカレスプリント試行大会の競技者について、以下のように各地区学連に配分する。

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	計
男子	15	7	19	8	9	2	60
女子	5	2	11	5	7	0	30

※ 各地区学連における 2014 年 6 月 30 日までの加盟登録者に基づき、中九四学連女子に関して加盟登録者数（0）が配分数（1）を下回ったため、関西学連へ再配分されている。

なお、枠の返上などにより更なる再配分があった場合は下表の『再配分の優先順位』に基づき、男子は関西学連から、女子は東海学連から行われる。

以下、配分計算の過程を示す。なお計算は『[日本学生オリエンテーリング選手権ロング・ディスタンス競技 競技者数及びその配分に関する規則](#)』の方法を参考に行った。

1. 競技者数は男子 60 名、女子 30 名とする。
2. 各地区学連に男子は 2 名ずつ、女子は 1 名ずつ配分する。
3. 残りの男子 48 名（女子は 24 名）を 2013 年度の各地区学連の加盟登録者数の人数比によって配分する（式 A）。

この時、小数点以下は切り捨て、不足する人数分については、小数点以下の数値の大きい地区学連から順に配分する（「再配分の優先順位」）。

$$\frac{\text{2013 年度の各地区学連加盟登録者数}}{\text{2013 年度の日本学連加盟登録者数}} \times 48 \quad (\text{式 A}) \quad \text{※女子は } 48 \rightarrow 24$$

男子	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	計
各地区学連加盟登録者数	221	86	279	98	115	0	799
式(A)による計算 ^{※1}	13.28	5.17	16.76	5.89	6.91	0	48
小数点以下切り捨て	13	5	16	5	6	0	45
再配分の優先順位	(4)	(5)	(3)	(2)	(1)	6	
不足分の地区学連への再配分	13	5	17	6	7	0	48

女子	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	計
各地区学連加盟登録者数	66	20	163	57	73	0	379
式(A)による計算 ^{※1}	4.18	1.27	10.32	3.61	4.62	0	24
小数点以下切り捨て	4	1	10	3	4	0	22
再配分の優先順位	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	6	
地区学連への再配分	4	1	10	4	5	0	24

※1 小数点以下 3 桁目を四捨五入して表示